

生産計画書

- 1 農産物名（品種名） 温州みかん・早生（日南1号、宮川等）
- 2 栽培区分 特別栽培農産物（節減対象農薬5割以上減、化学肥料5割以上減）
- 3 適用地域（市町村名） 四国中央市
- 4 作型

月 作型	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
早生									□		○ ○	
										■		■

○栽培 □収穫 ■出荷

5 施肥管理計画

施用時期		減化学肥料栽培				栽培基準による10a当たり化学合成窒素成分量 ②	削減率 (1 - ① / ② × 100)
		使用資材名	10a当たり施用量	10a当たり窒素成分量	左記の化学合成窒素成分量 ①		
栽培ステージ	標準時期			Kg/N	Kg/N	Kg/N	
土づくり	1月～2月	苦土石灰(粒)	100	0	0		
春肥	3月上旬	うまオレンジペレット 977	80	7.20	4.48		
秋肥	10月下旬	うまオレンジペレット 977	60	5.40	3.36		
計			240.0	12.60	7.84	16.0	51.0%

生産計画書

- 1 農産物名（品種名） 温州みかん・普通（大津4号等）
- 2 栽培区分 特別栽培農産物（節減対象農薬5割以上減、化学肥料5割以上減）
- 3 適用地域（市町村名） 四国中央市
- 4 作型

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
作型												
普通												○ ○ □ □ ■ ←

○栽培 □収穫 ■出荷

5 施肥管理計画

施用時期		減化学肥料栽培				栽培基準による10a当たり化学合成窒素成分量 ②	削減率 (1 - ① / ② × 100)
		使用資材名	10a当たり施用量	10a当たり窒素成分量	左記の化学合成窒素成分量 ①		
栽培ステージ	標準時期			Kg/N	Kg/N	Kg/N	
土づくり	1月～2月	苦土石灰(粒)	100	0	0		
春肥	3月上旬	うまオレンジペレット 977	90	8.10	5.04		
秋肥	10月下旬	うまオレンジペレット 977	80	7.20	4.48		
計			270.0	15.30	9.52	20.0	52.4%

生産計画書

6 病害虫・雑草防除計画

防除時期		減 農 薬 栽 培				栽培基準に よる農薬使 用 回 数 ②	削減率 (1-① / ② × 100)
		対 象 病 害 及び雑草名等	使用農薬名 ①	使用基準	代替技術		
栽培ステージ	標準時期						
収穫終了後～ 開花前	12月下旬～ 1月中旬	ハダニ類(越冬卵) ヤノネカイガラムシ			機械油乳剤 95 冬季/— 40倍		
	4月上旬	そうか病	デランフロアブル	1000倍 30日前/3回			
開花期	5月中旬～ 5月下旬	コアオハナムグリ ケシキスイ類	アドマイヤーフロアブル	4000倍 14日前/3回			
	開花後～ 収穫期 収穫予定 (早生)	6月上旬～ 7月上旬	黒点病 ヤノネカイガラムシ (幼虫～未成熟成虫) ゴマダラカミキリ (成虫) ミカンハダニ ミカンサビダニ	ジマンダイセン水和剤 スプラサイド乳剤 40 サンマイト水和剤	600倍 30日前/4回 1500倍 14日前/4回 3000倍 3日前/2回		
		一年生・多年生雑草	三共の草枯らし	500ml～1,000ml/10a 希釈水量 50～100ℓ/10a 雑草茎葉散布 (収穫7日前)/3回 雑草生育期草丈30cm以下			
9月20日～ 11月30日 (普通)		黒点病				枯枝の除去及び切り 取った枯枝の適切な 処分をする。	
12月1日～ 12月25日		ミカンハダニ ミカンサビダニ				被害果の早期除去と 選別	
	8月中旬～ 8月下旬	黒点病 ミカンハダニ ミカンサビダニ カメムシ類	ジマンダイセン水和剤 スタークル顆粒水溶剤	600倍 30日前/4回 2000倍 前日/3回	コロマイト水和剤 2000倍 7日前/2回		
	9月下旬～ 10月上旬 (収穫前)	ミカンハダニ			コロマイト水和剤 2000倍 7日前/2回		
		貯蔵病害 青かび・緑かび病	トップジンM水和剤	2000倍 前日/5回			
計				9回		18回	50%